

2010年8月

2010年12月期 第2四半期決算説明資料

静岡ガス株式会社



目次

第2四半期決算の概要	... P 3
年間の見通し	... P11
将来に向けて	... P16
ご参考資料	... P23

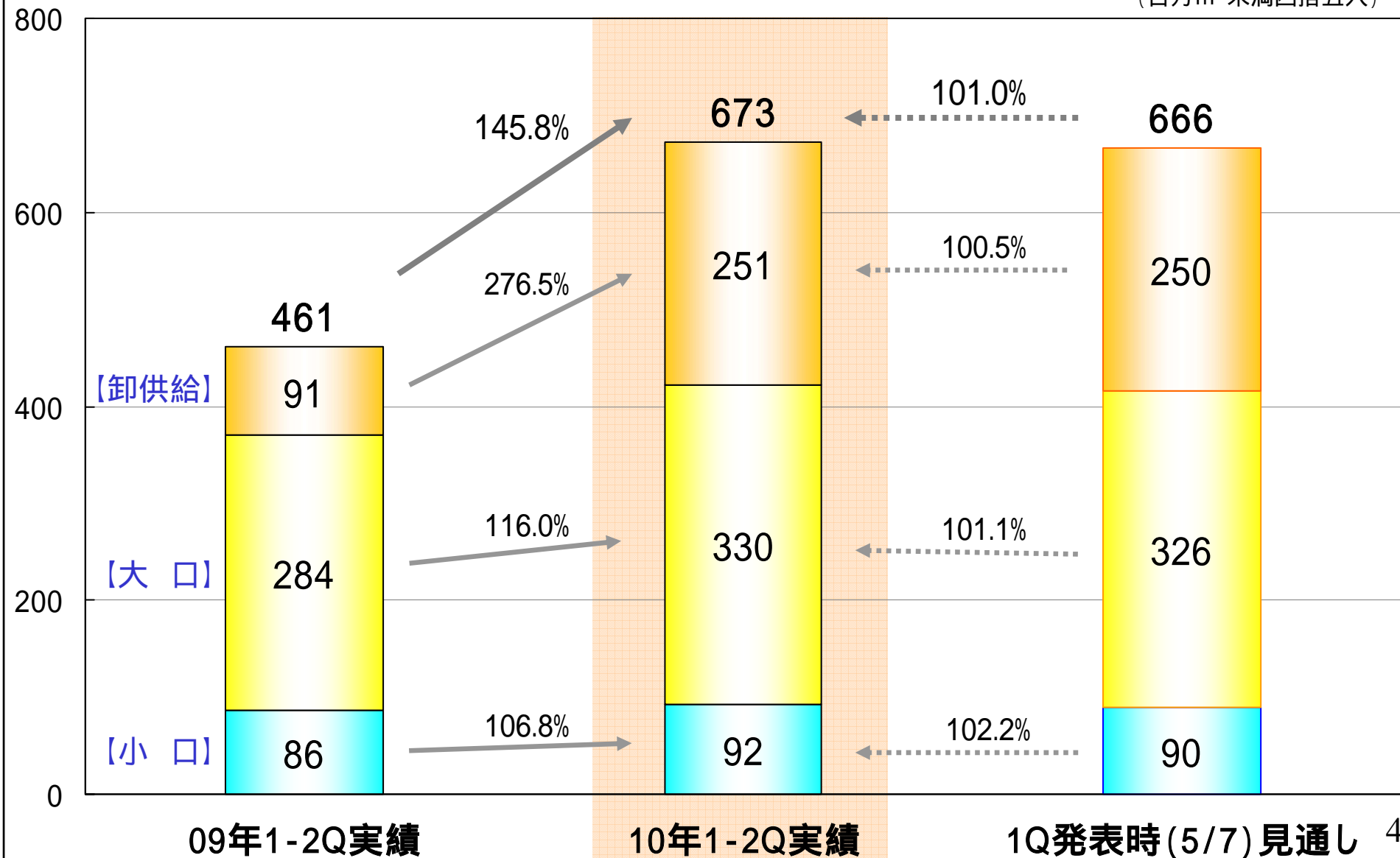
注意：本情報は、2010年8月5日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性が
あります。

第2四半期決算の概要

ガス販売量実績 (単体)

百万m³(45MJ)

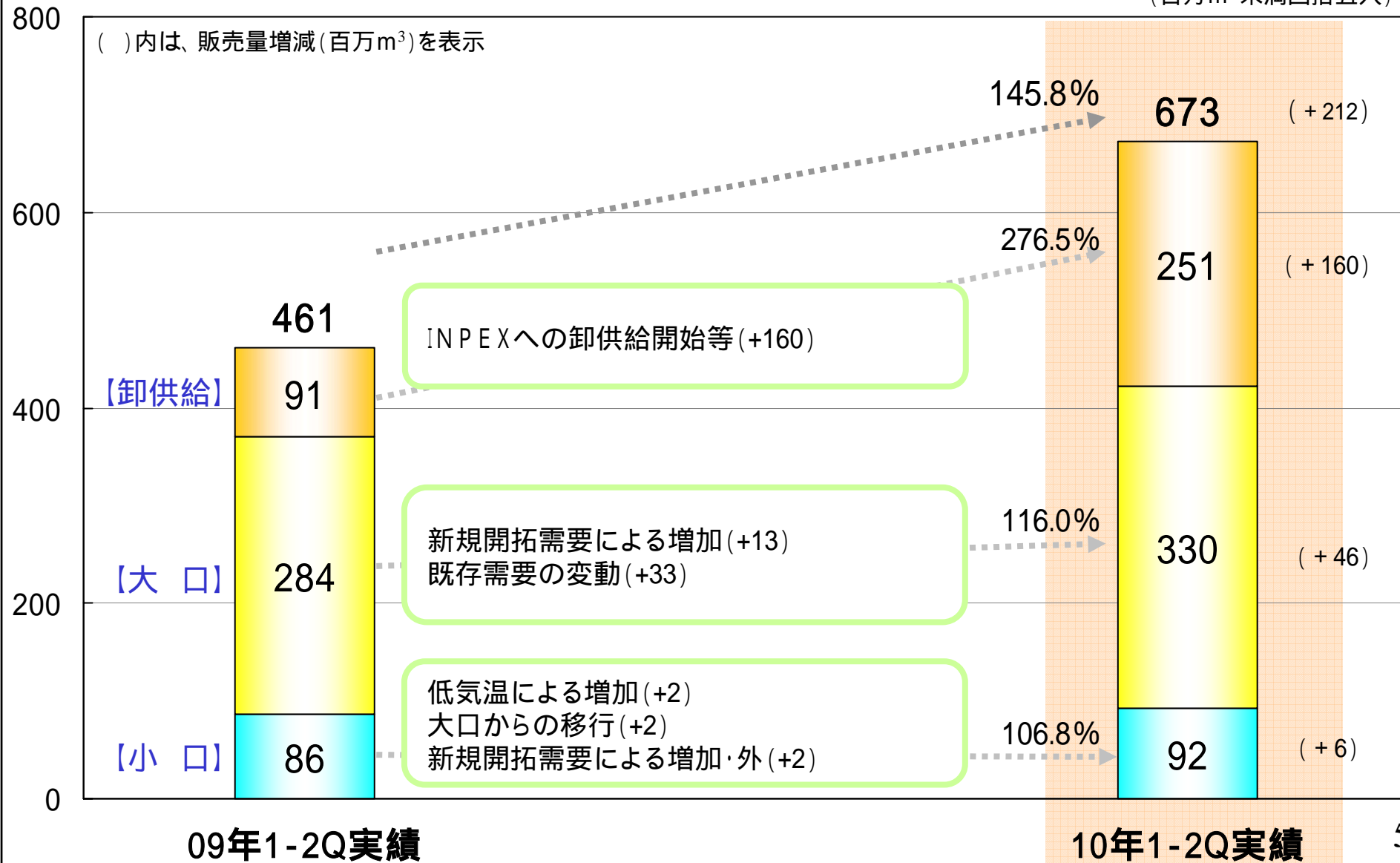
(百万m³未満四捨五入)



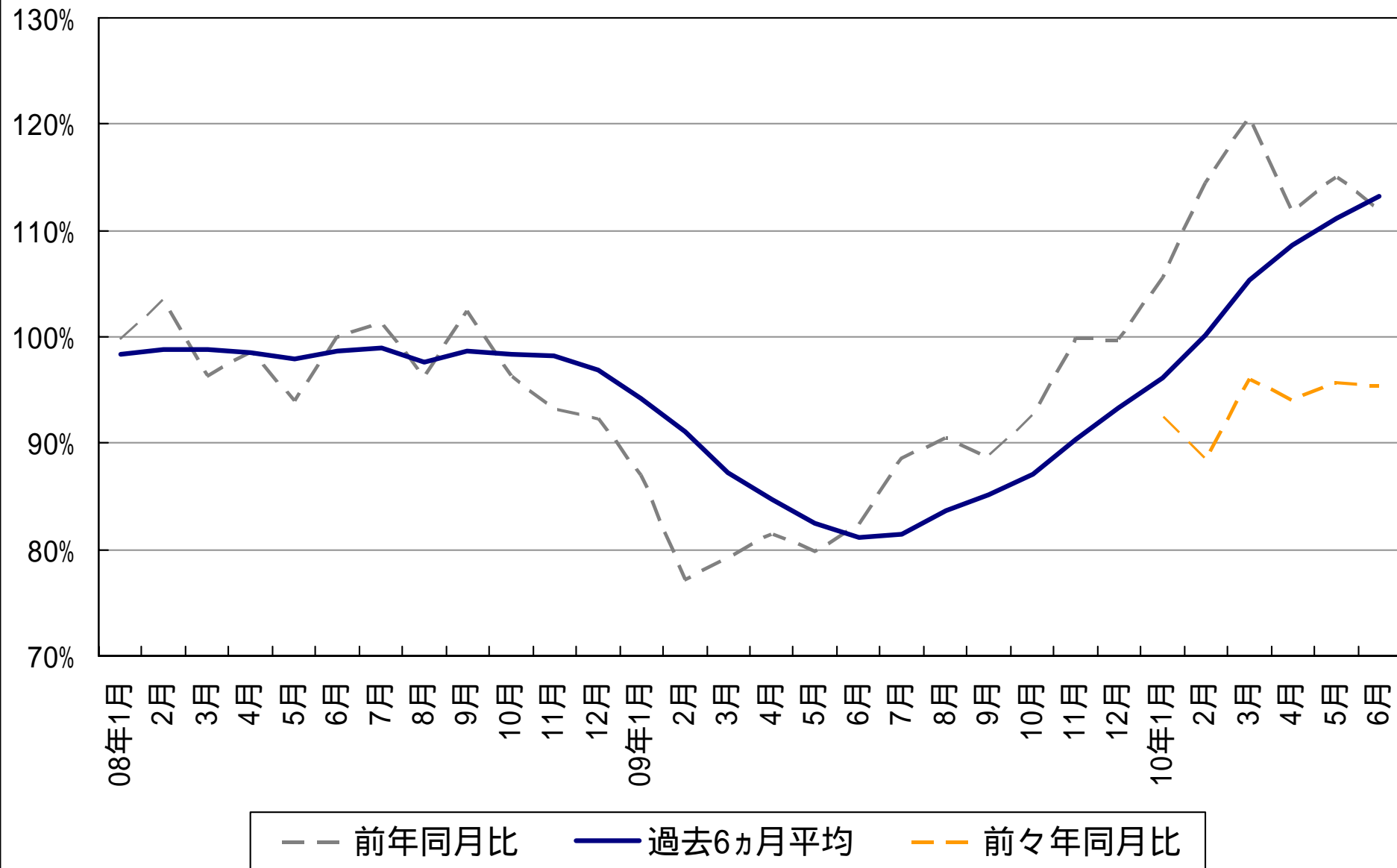
ガス販売量実績（単体）前年同期との比較

百万m³(45MJ)

(百万m³未満四捨五入)



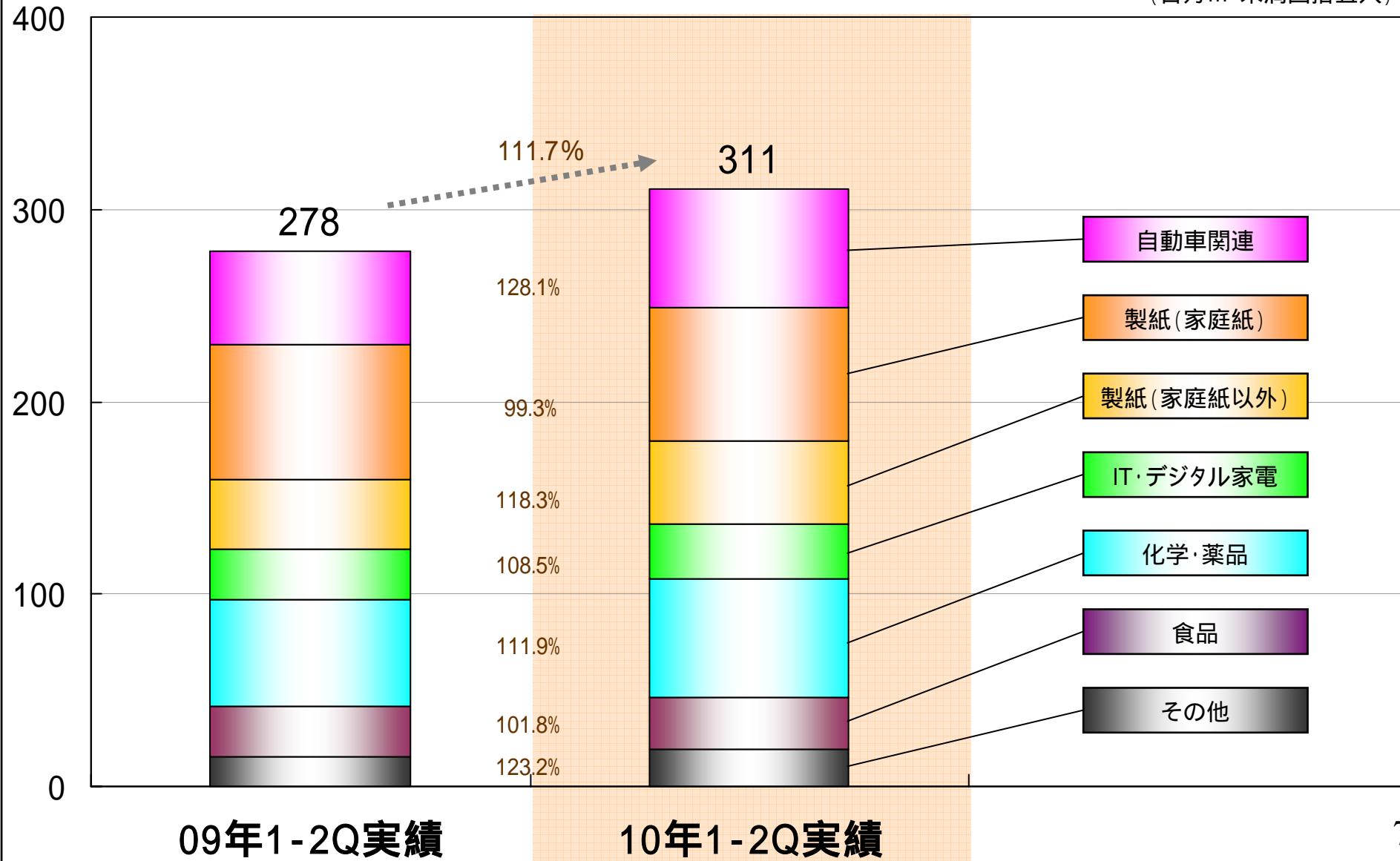
既存大口産業用稼働状況（ガス販売量月別推移）



既存大口産業用稼動状況 (業態別)

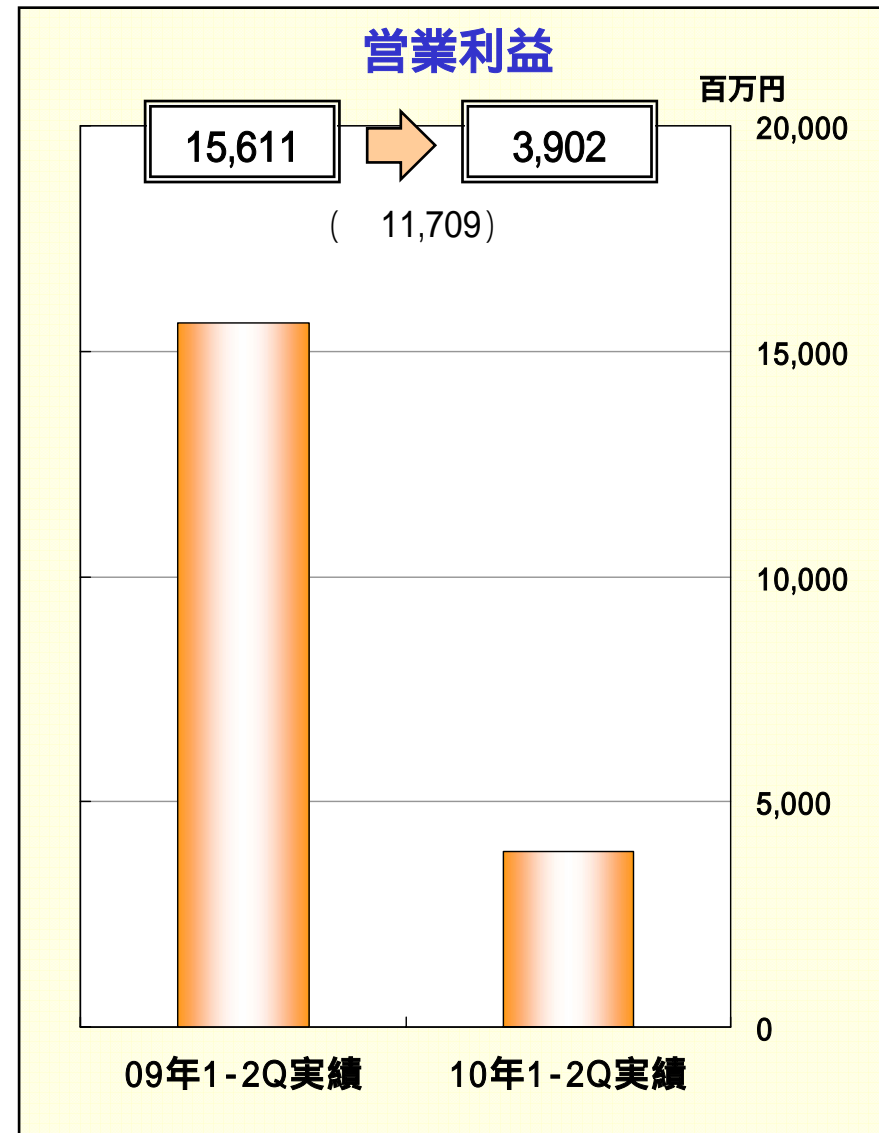
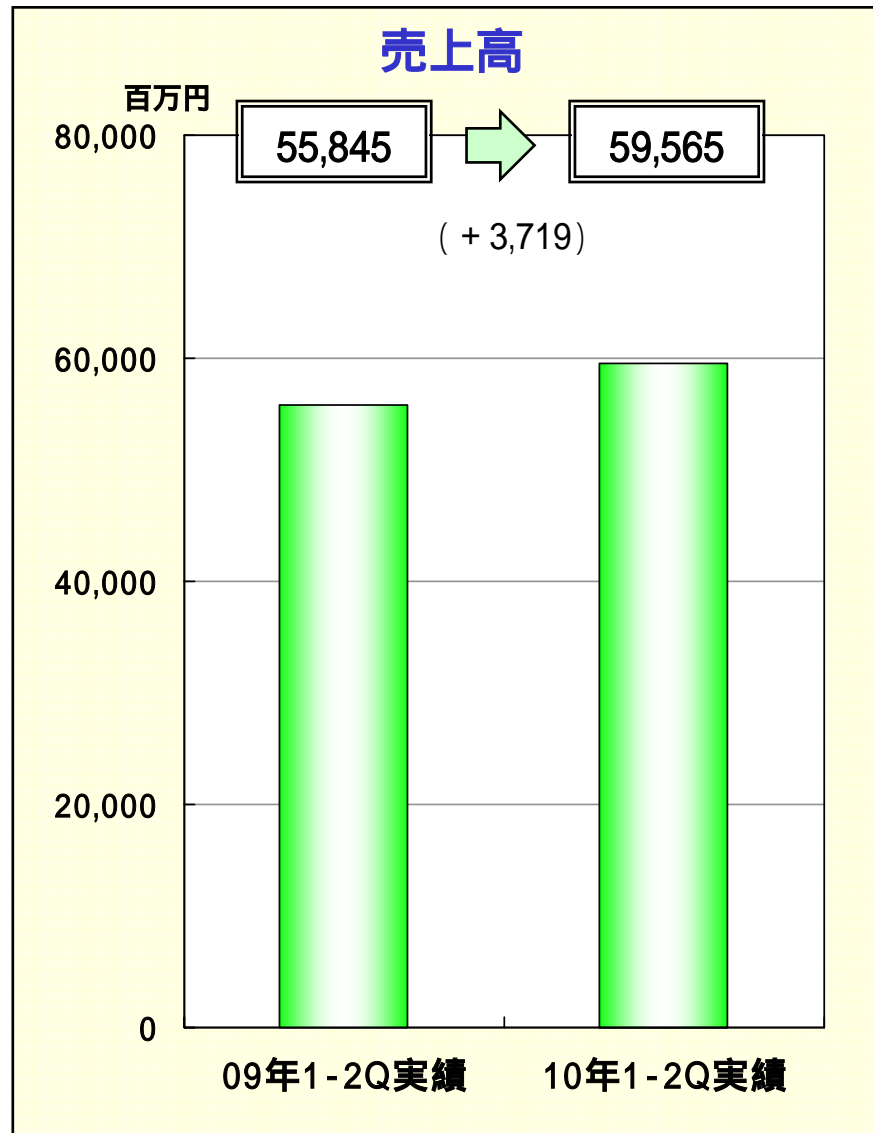
百万m³(45MJ)

(百万m³未満四捨五入)



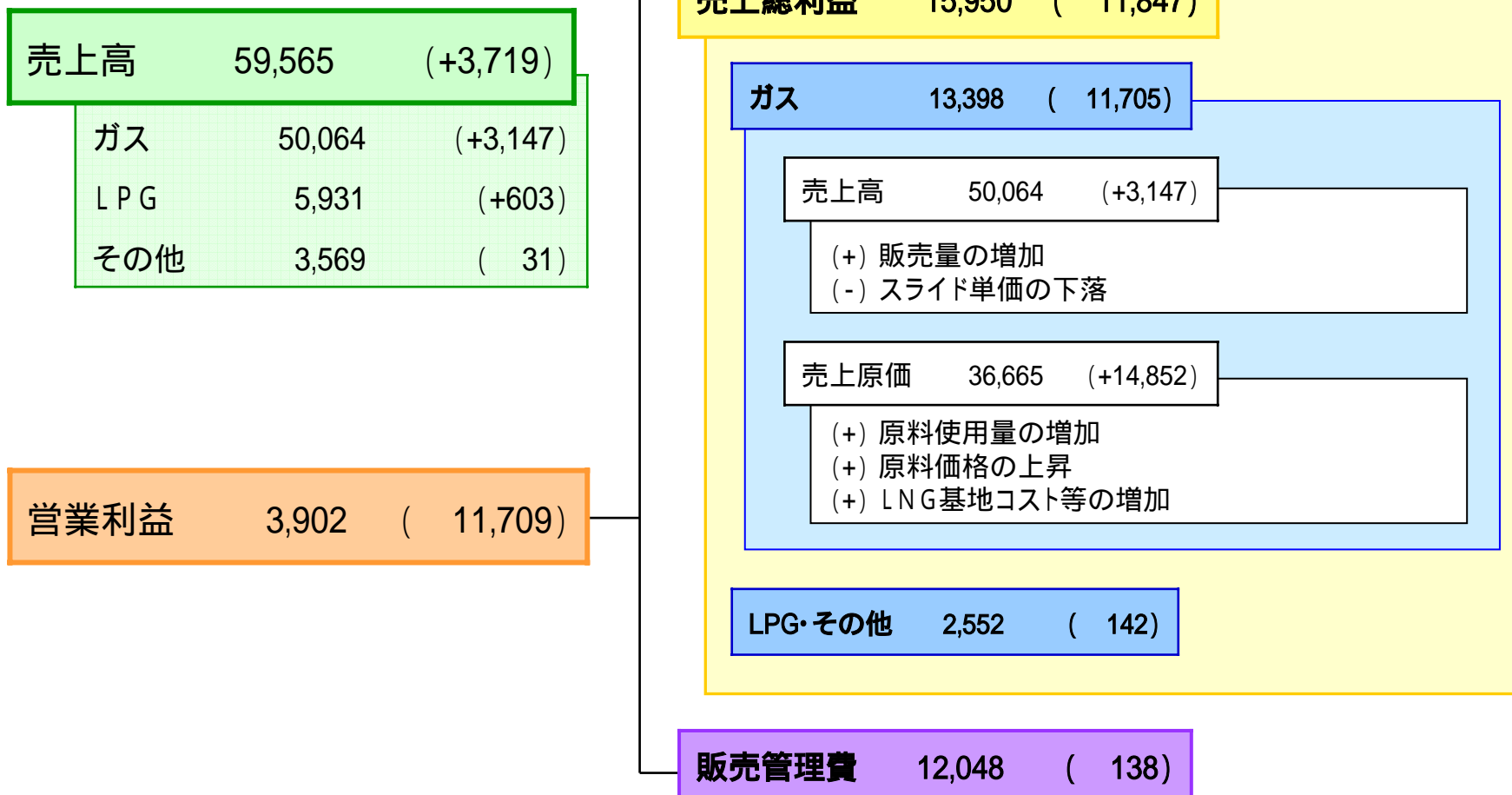
連結売上高と営業利益 (前年同期比較)

(単位未満切捨て)



連結営業利益の分析 (前年同期比較)

(単位未満切捨て)

()内は、対前年同期増減
(単位:百万円)

セグメント間取引消去後の数値より作成

連結第2四半期決算の総論

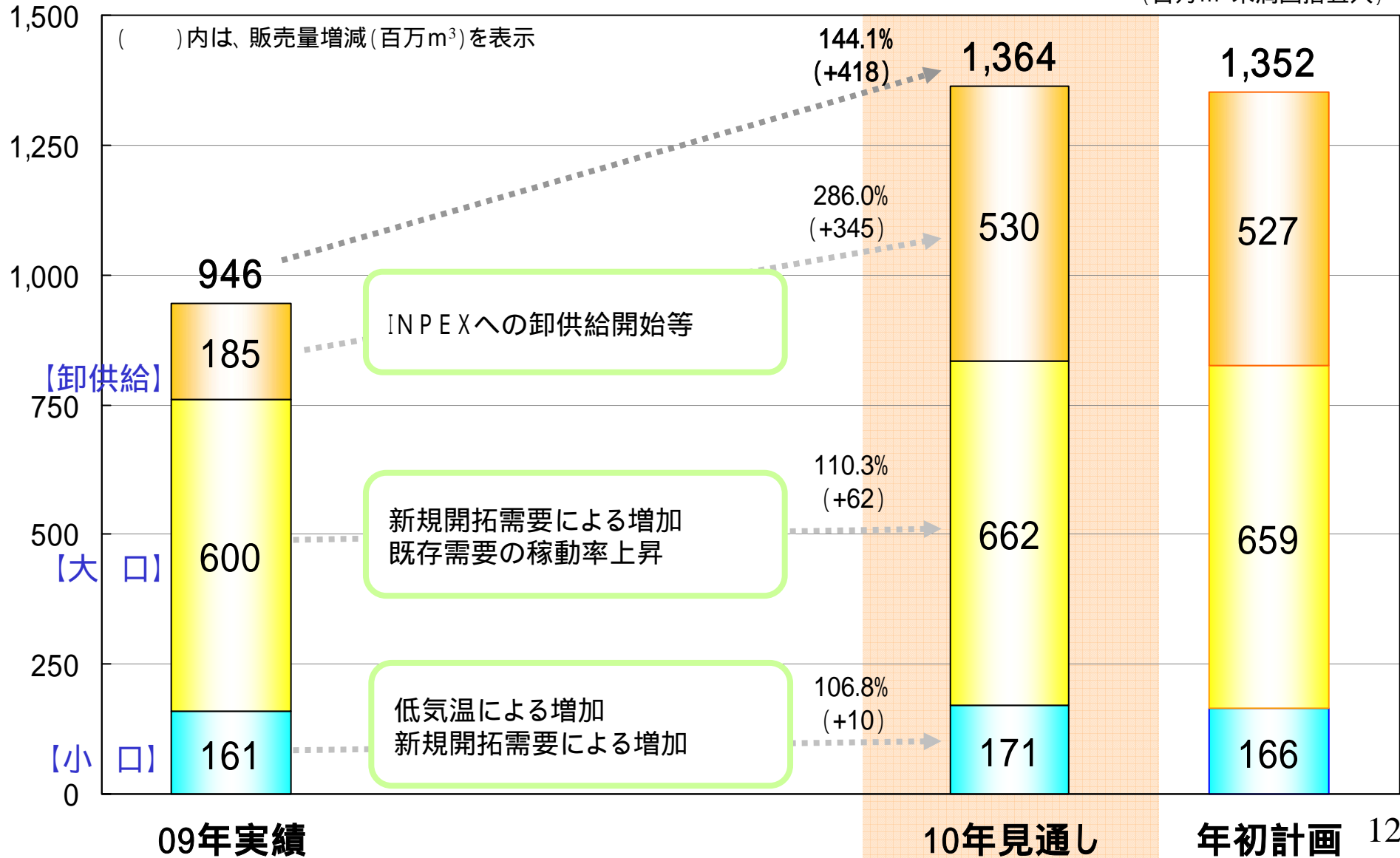
- **ガス販売量は**、大口需要の稼動が回復傾向にあることや1月度よりINPEXへの卸供給を開始したことなどから、静岡ガス単体で前年同期比45.8%増の6億73百万m³。連結では、45.2%増の6億80百万m³。
- **売上高は**、原料費調整制度により前年同期に比べガスの販売単価は低めに推移したが、県外への広域卸売りの開始等によりガス販売量が大幅に増加したことなどから、前年同期に比べ37億円増の595億円。
- **営業利益は**、販売単価低下の影響に加え原油価格上昇による原材料費の増加等により、117億円減の39億円。
- **経常利益は**、115億円減の39億円。
- **四半期純利益は**、65億円減の21億円。
- **第2四半期末配当金は**、創立100周年記念配当1.0円をプラスした5.0円。
- **設備投資は**、2006年から建設していた第3号LNGタンク(2010年1月運用開始)が完成したことなどにより、前年同期比46.9%減の42億円。
- **有利子負債残高は**、運転資金需要増加に短期借入金で対応したことなどにより、前期末比15.4%増の444億円。

年間の見通し

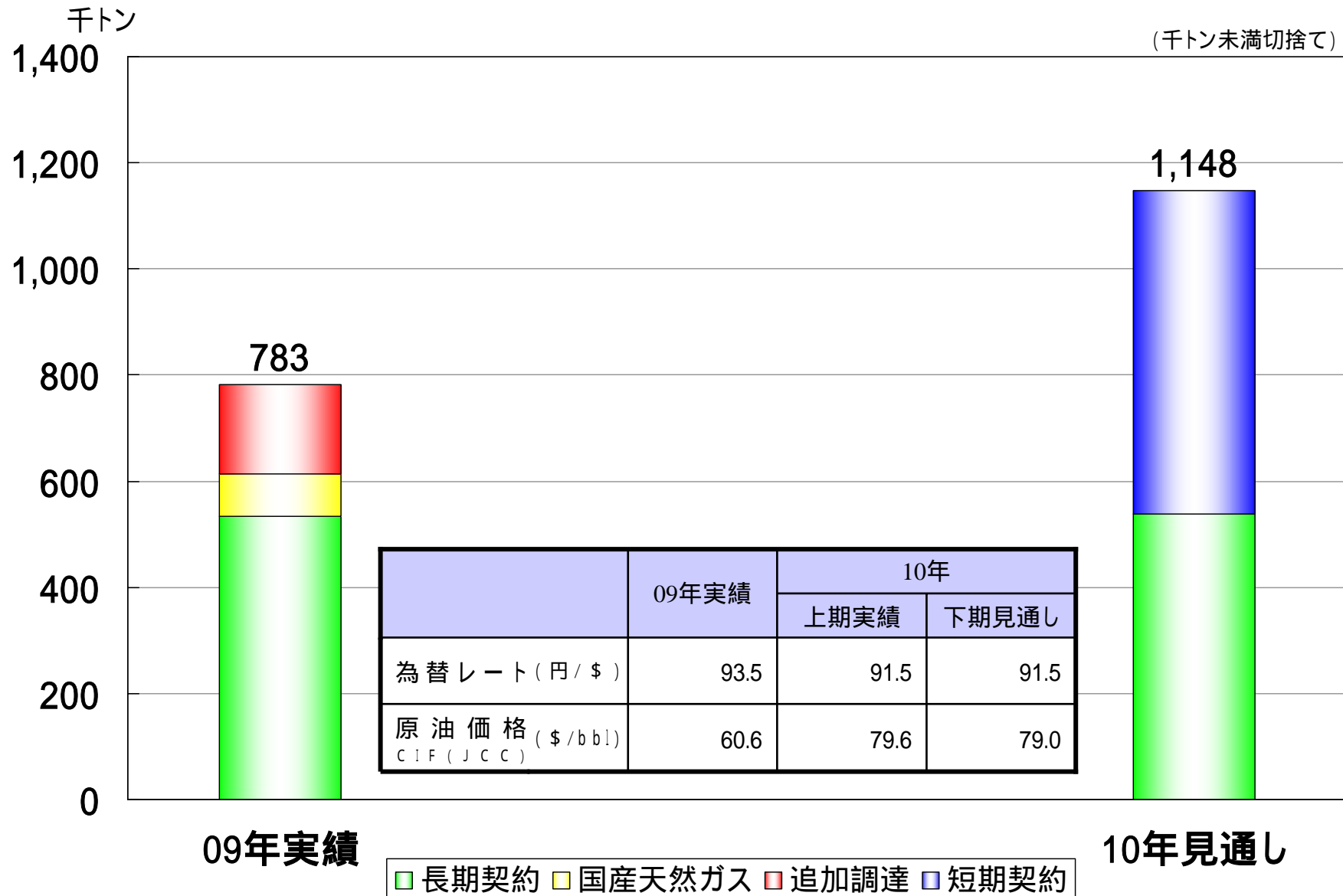
ガス販売量の見通し (単体)

百万m³(45MJ)

(百万m³未満四捨五入)

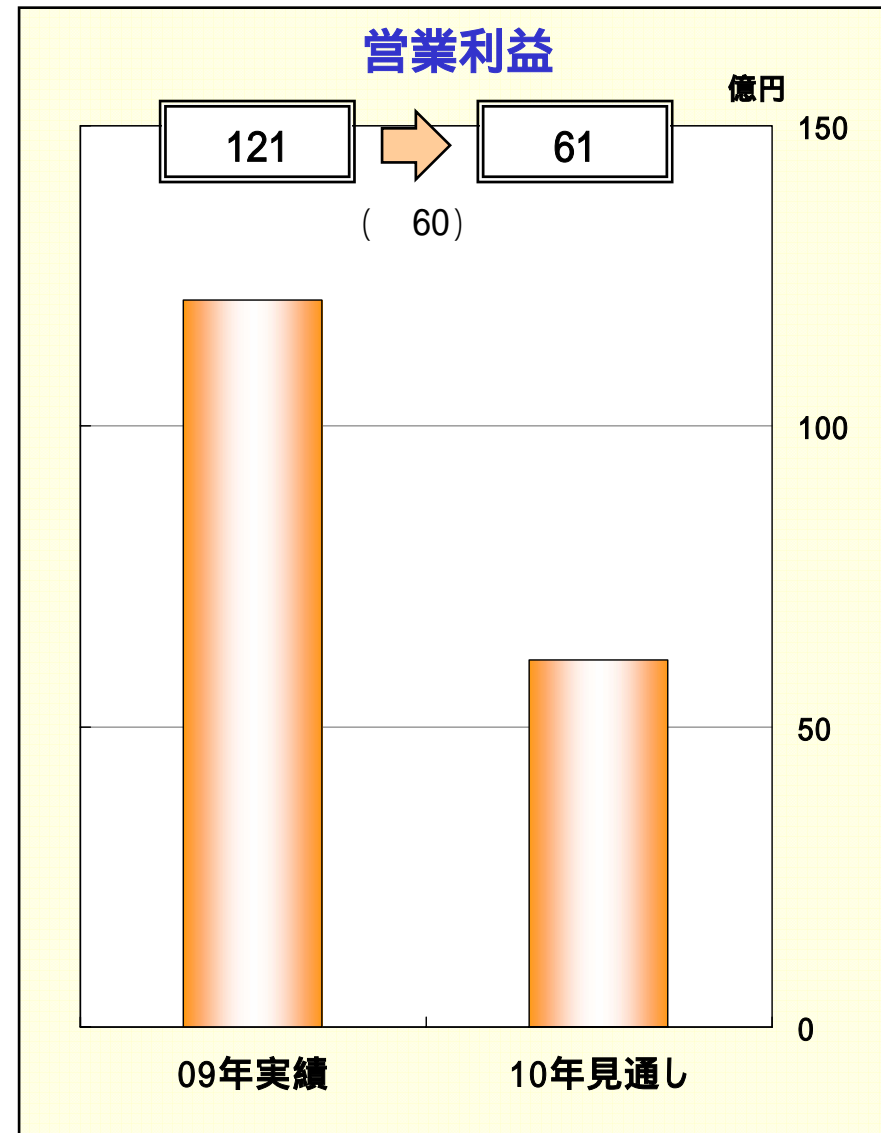
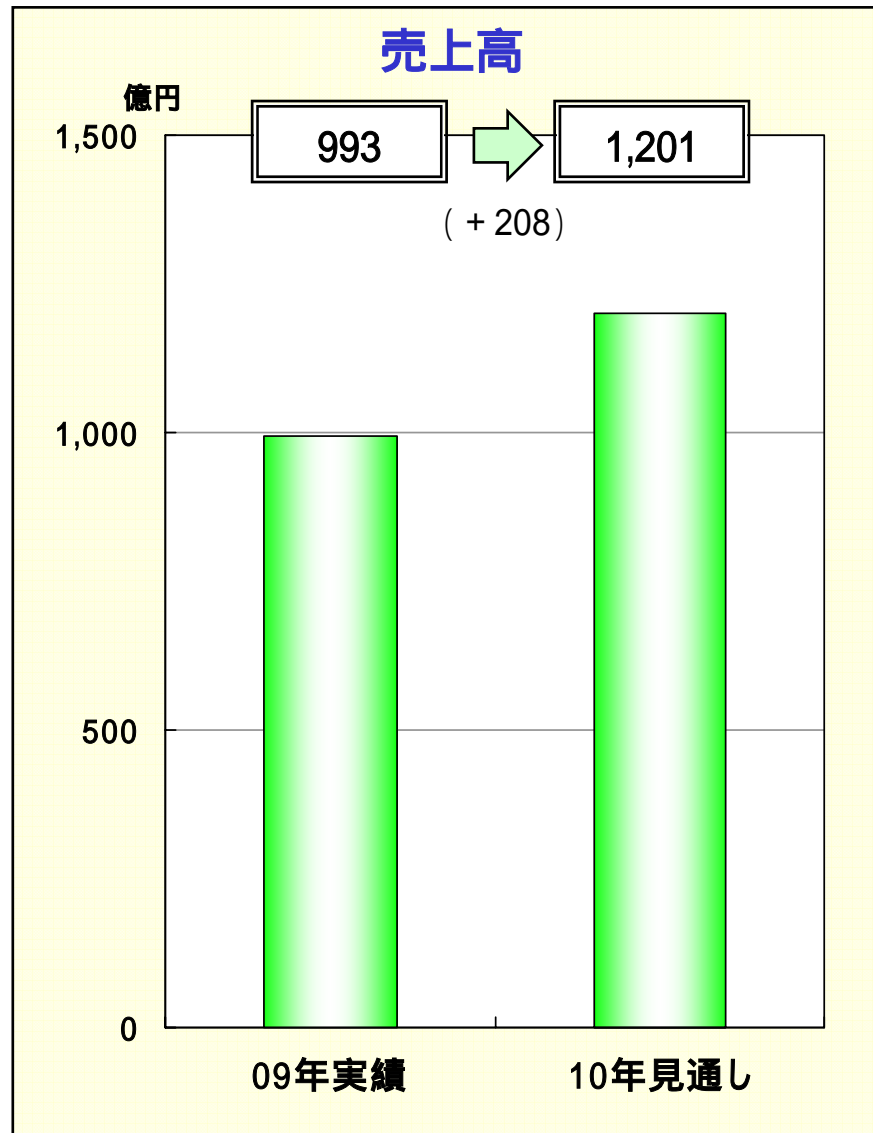


LNG調達計画



連結売上高と営業利益見通し

(単位未満切捨て)

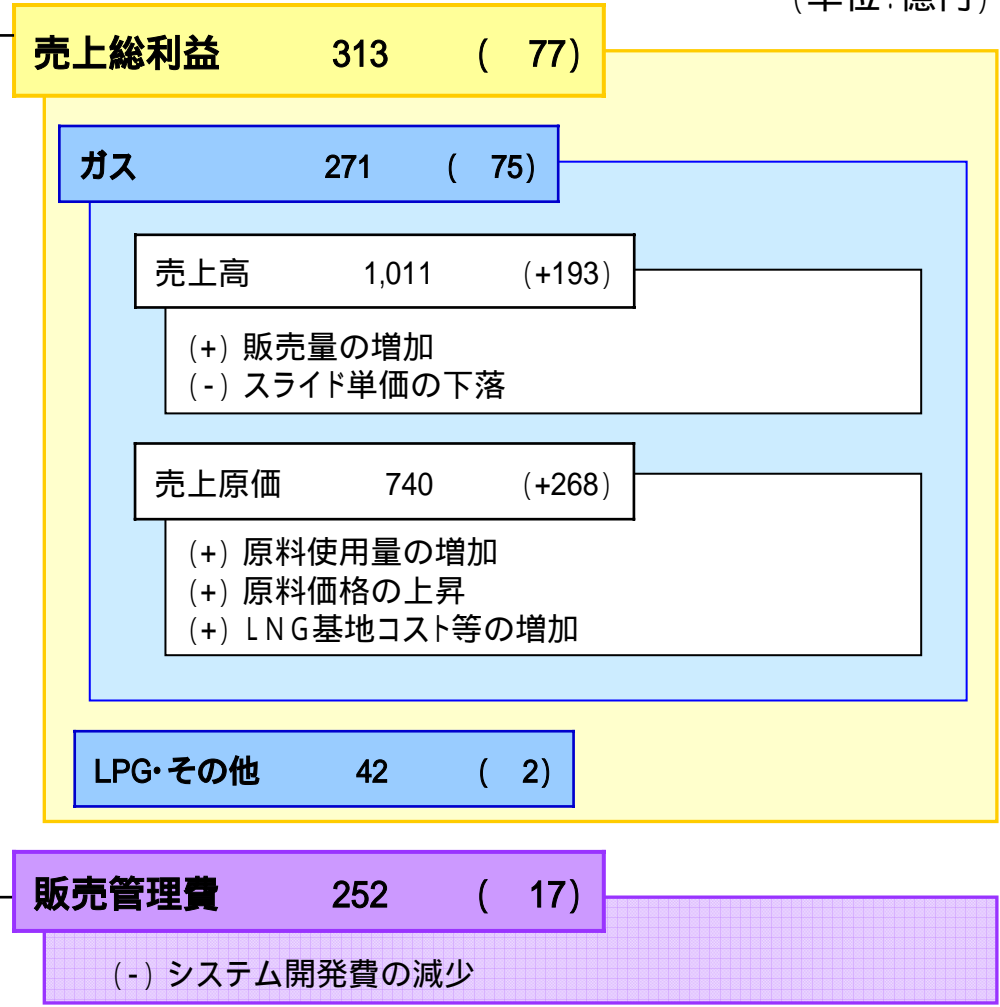


連結営業利益の見通し

()内は、対09年実績増減
(単位:億円)

売上高	1,201	(+208)
ガス	1,011	(+193)
LPG	107	(+6)
その他	82	(+7)

営業利益	61	(60)
------	----	-------



セグメント間取引消去後の数値より作成

将来に向けて

広域パイプラインネットワーク



静浜幹線



LNGの安定確保に向けて（長期契約）

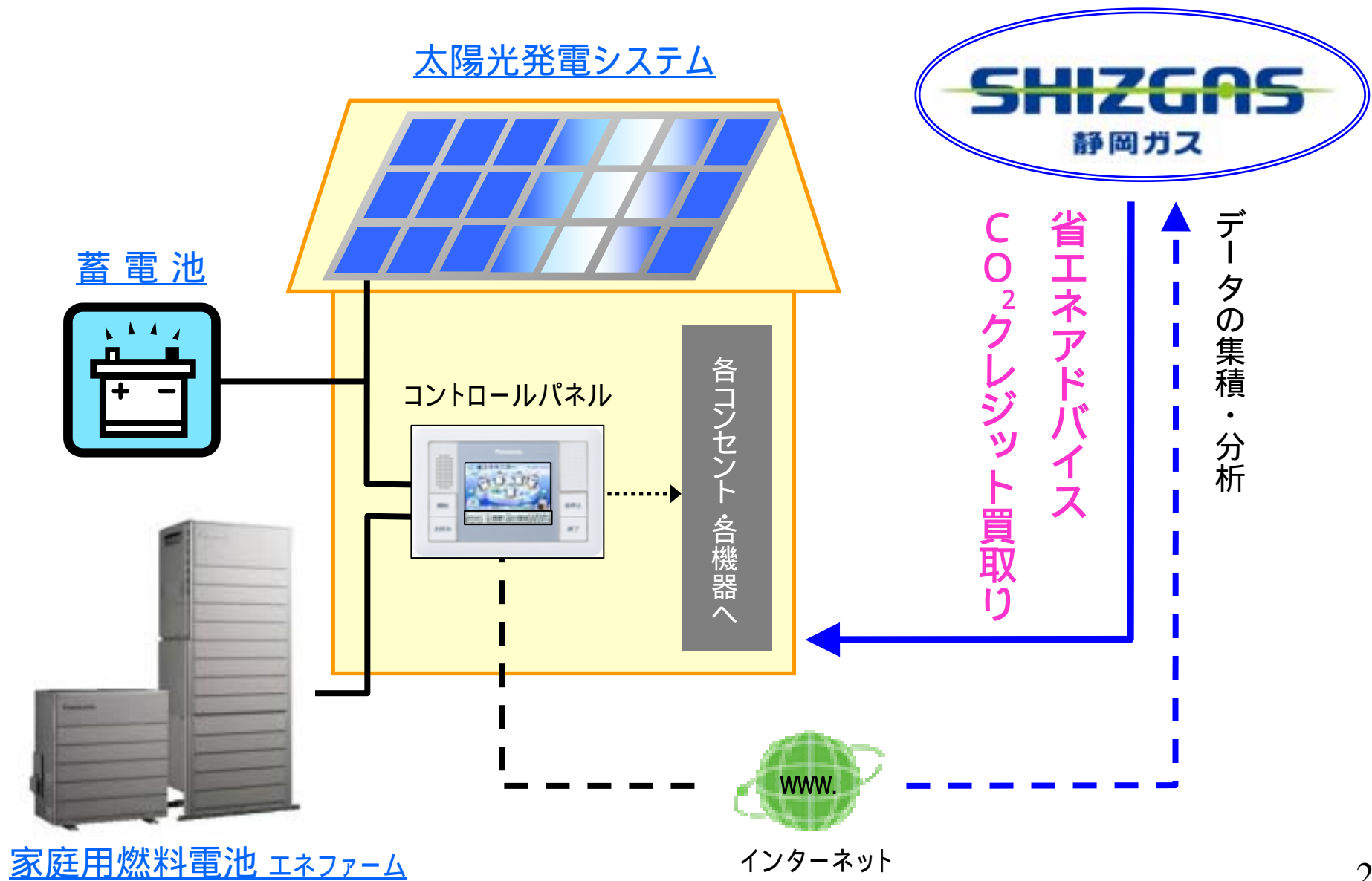
売主	大阪ガス	東京電力
契約期間	2014年度～ (20年間)	2010年代半ば～ 2030年代前半
契約数量	約30万トン/年	平年度4カーゴ (26万トン相当)
受渡条件	着棧渡し (Ex-Ship)	着棧渡し (Ex-Ship)

エコライフスクエア三島きよずみ

- ◆ 旧三島支店跡地に**低炭素型タウン**を形成
- ◆ エコ&スマートハウスの建設
 - ▶ 環境配慮型住宅
 - ▶ **燃料電池・太陽電池・蓄電池***の3電池を設置 * 蓄電池は一部に設置(3電池設置の分譲住宅は国内初)
- ◆ 全戸、エネルギー・マネジメントシステム導入
- ◆ 削減した**CO₂のクレジット**を買取り(国内初)



エコライフスクエア三島きよずみ (システム概要)



事業所内保育施設（森のほいくえん）

◆ 子育てしながら安心して働き続けられる職場環境の整備

- ▶ 女性のキャリア形成を支援
- ▶ ワーク・ライフ・バランスの実現
- ▶ 子育て支援の環境整備

◆ 静岡ガス、静岡銀行、静岡鉄道の3社共同で開設

- ▶ 運営はピジョンハーツ
- ▶ 建築費や運営費は補助金を利用



ご参考資料

ガス販売計画 (単体)

(単位:百万m³)

	10年1-2Q実績	09年1-2Q実績	対前年同期		今期見通し
お客さま戸数 (取付メーター数) (千戸)	315	316	1	99.8%	316
ガス販売量	673	461	+ 212	145.8%	1,364
直 売	422	371	+ 51	113.8%	833
家庭用	55	54	+ 1	102.7%	93
業務用	33	32	+ 1	103.6%	70
工業用	334	286	+ 48	117.1%	671
卸 供給	251	91	+ 160	276.5%	530

お客さま戸数(取付メーター数)は単位未満切捨て

うち大口供給(直売)

大口販売量	330	284	+ 46	116.0%	662
構成比	78.1%	76.7%	-	-	79.4%

大口供給:年間ガス使用量が10万m³以上のお客さまの使用量

連結損益計算書

(単位:億円)

	10年1-2Q実績	09年1-2Q実績	対前年同期		今期見通し
売上高	595	558	+ 37	106.7%	1,201
売上原価	436	280	+ 155	155.5%	887
売上総利益	159	277	118	57.4%	313
販売管理費	120	121	1	98.9%	252
諸給与	49	47	+ 1	102.7%	99
諸経費	37	37	0	98.4%	81
減価償却費	34	36	2	94.3%	71
営業利益	39	156	117	25.0%	61
経常利益	39	155	115	25.5%	61
四半期(当期)純利益	21	86	65	25.2%	38
為替レート(円/\$)	91.5	95.0	3.5	96.3%	91.5
原油価格(\$/bbl) C I F (J C C)	79.6	48.7	+ 30.9	163.4%	79.3

連結キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	10年1-2Q実績	09年1-2Q実績	対前年同期	今期見通し
営業キャッシュ・フロー	55	205	261	39
投資キャッシュ・フロー	43	85	+ 42	108
財務キャッシュ・フロー	56	89	+ 145	25
現預金増減額	43	29	72	43
四半期末現預金残高	7	36	29	7

営業キャッシュ・フローは、減価償却前利益は103億円となったものの、ガス販売量の増加に伴う売上債権の増加、第3号LNGタンクの稼働開始によるたな卸資産の増加、原料代金決済のタイミングによる仕入債務の減少等による運転資金需要の増加に加え、法人税等の支払額の増加により 55億円に。

フリーキャッシュ・フロー	99	119	218	69
有利子負債残高	444	(09年6月末)	419	+ 24
		(09年12月末)	384	+ 59
				417

設備投資 (連結)

(単位:億円)

	10年1-2Q実績	09年1-2Q実績	対前年同期		今期見通し
設備投資	42	79	37	53.1%	95
うち 静岡幹線	11	-	+ 11	-	23
減価償却費	63	57	+ 5	110.4%	129